

みんなとつながる。広報五條

広報

No.763
2012

GOJO

5

平成24年度

市の当初予算について

P2
お知らせします

みんなで考えよう

P4

これからの ごみ処理のありかた

+ 目次 +

市の当初予算について	2
これからのごみ処理のありかた	4
GOJO ニュース	6
消防 TOPICS	10
カルムのひろば	12
国際交流	24
イベント案内・お知らせ	26

五條市



奈良県救急医療官制システム

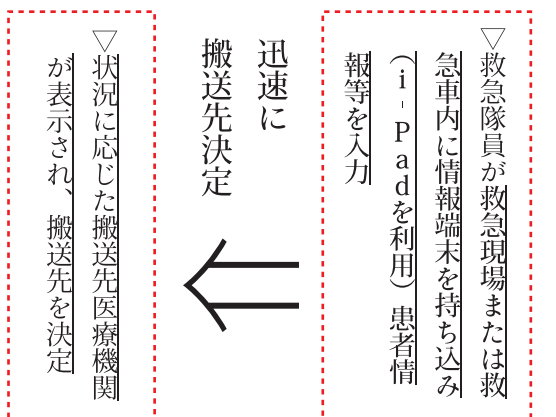
イー・マッチ

e-MATCHの運用が始まりました

奈良県の救急搬送に関する統計データによると、患者受入機関を決定するまでの照会回数や救急搬送に要する時間は、全国平均よりも悪い状況です。

この状況を改善するため、「奈良県救急搬送及び医療連携協議会」を設立し、搬送時間等の改善に向けた協議が重ねられ、e-MATCH事業が始まりました。

e-MATCHとは



医療機関の受け入れ状況の情報が県下救急隊で共有することができます。

また、将来的に県下医療機関にも端末が配布され、迅速な救急医療システムが構築されていく予定です。

！ 要注意！

山火事は

春先に多く発生します

春先は降雨量が少なく空気が乾燥するうえ、風が吹く中で火入れが行われたり、山菜採りなどによる入山者が増えるため、山火事の多いシーズンです。出火原因は、「たき火」「たばこ」「火入れ」などの火気の取り扱いの不注意や不始末が、火災の原因の半分以上を占めています。

山火事を起こさないために、次の6点を守ってください！

- ▽ 枯れ草等のある火災が起りやすい場所では、たき火をしないこと
- ▽ たき火等火気の使用中はその場を離れず、使用後は完全に消火すること
- ▽ 強風時及び乾燥時には、たき火、火入れをしないこと
- ▽ 火入れを行う際、許可を必ず受けること
- ▽ たばこは、指定された場所で喫煙し、吸いながら必ず消し、投げ捨てないこと
- ▽ 火遊びはしないこと

貴重な森林を守るため、皆さんのご協力をお願いします。

住宅用火災警報器を設置した後は

日頃の点検、

手入れが大切です

住宅火災により亡くなった人の約5割は「発見の遅れ」によるものです。全ての住宅に設置が義務化された住宅用火災警報器は、火災を早期に発見し知らせてくれるため、逃げ遅れや延焼被害を軽減します。

しかし、日ごろの手入れを怠ると「いざ」という時に正常に作動しません。日頃から点検と手入れをしておきましょう。

■点検 最低限1年に1回程度、作動点検をしましょう。また、次の場合は必ず作動点検をしてください。

- ▽ 初めて設置したとき
 - ▽ 設置場所を変えたとき
 - ▽ 掃除したとき
 - ▽ 長い間留守をしたとき
 - ▽ 故障や電池切れの疑いがあるとき
- ※点検方法は取扱説明書を確認してください。

■掃除

ほこりやクモの巣が付くと、煙を感じにくくなります。1年に1回は乾いた布でふき取りましょう。(水洗いや有機溶剤は使わないでください)

誰もが住んで良かったと思える元気な五條市へ！

無駄を排除

必要な事業を行いながら
効率的な行政経営

平成24年度主な事業

- ▽災害に強く、安心して暮らせる魅力あるまちづくり
 - ▽消防庁舎建設事業……………4億9527万円
 - ▽(仮称)五條消防署西吉野救急出張所設計等……………436万円
 - ▽子ども医療費の助成拡大……………220万円
- ▽生活を支える公共交通網の確保
 - ▽地域公共交通対策……………4460万円
- ▽生活環境の保全と循環型社会の構築
 - ▽し尿処理施設建設事業……………6億8084万円
 - キラッと光る事業の実施
- ▽(仮称)五條の魅力再発見動画コンテスト……………150万円
- ▽地域の特色や資源を活かした元気なまちづくり
- ▽五條市元気なまちづくり交付金……………300万円

一般会計とは、福祉や健康、教育、産業、建設、防災といった市の一般的な事業の会計です。本年度も景気低迷や市税など収入の伸びが見込めない一方で、社会保障関係費にかかる負担増など厳しい状況が続いています。

その中でも、誰もが住んで良かったと思える五條市の実現に向けた「無駄を排除した効率的な行政経営」などを基本方針に据え、台風12号災害の復旧・復興、新消防庁舎やし尿処理施設建設など急ぐべき事業等を予算化しました。

その規模は171億3千8百万円で、前年度と比べて2.3%の増加にとどめました。市の貯金である基金の取り崩しをせず、歳入に見合った予算を編成しています。

また、特別会計では、独立採算の原則や収支の健全化を重視し、8会計全体で、前年度比3%増の100億900万円、水道事業の公営企業会計では前年度比20.6%増の14億466万円となっています。

▽各会計別予算のまとめ

会計名	平成24年度 (千円)	平成23年度 (千円)	増減額 (千円)	増減率 (%)	
一般会計	17,138,000	16,749,791	388,209	2.3	
特別会計	国民健康保険	4,564,000	4,454,000	110,000	2.5
	簡易水道	498,400	432,200	66,200	15.3
	下水道事業	1,139,000	1,055,600	83,400	7.9
	墓地事業	2,200	3,800	△1,600	△42.1
	介護保険	3,305,700	3,311,900	△6,200	△0.2
	大塔診療所	66,100	56,900	9,200	16.2
	農業集落排水事業	4,100	4,100	0	0.0
	後期高齢者医療	429,500	394,600	34,900	8.8
	小計	10,009,000	9,713,100	295,900	3.0
公営企業会計	水道事業費用	716,209	719,500	△3,291	△0.5
	資本的支出	688,451	445,020	243,431	54.7
	小計	1,404,660	1,164,520	240,140	20.6
合計	28,551,660	27,627,411	924,249	3.3	

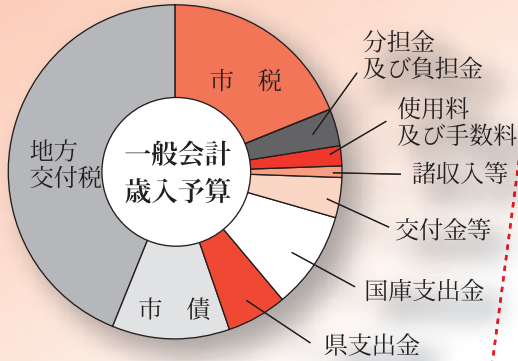
※平成23年度一般会計の当初予算は骨格予算のため、肉付け後の予算額となっています。

平成24年度
市の当初予算に
ついてお知らせします

予算は、市民の皆さんが納めた税金や、国や県からの補助金などがどれだけ入ってきて、どのように使われるかをまとめたものです。

▽市税の内訳

項目	予算額 (千円)	構成比 (%)
市民税	1,396,400	43.1
固定資産税	1,479,396	45.7
軽自動車税	91,200	2.8
市たばこ税	149,500	4.6
都市計画税	123,300	3.8
市税合計	3,239,796	100.0

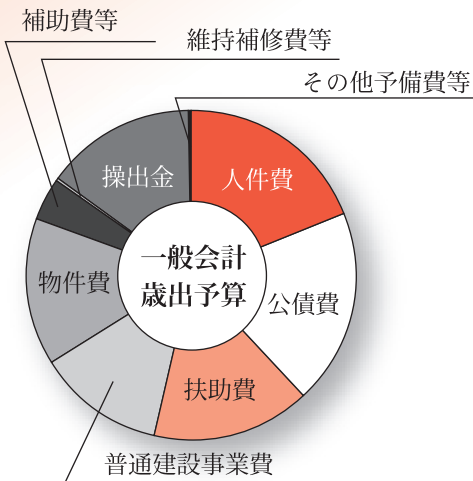


▽一般会計歳入予算

項目	予算額 (千円)	構成比 (%)	財源区分	構成比 (%)
市税	3,239,796	18.9	自主財源	25.7
繰入金	1	0.0		
繰越金	1	0.0		
分担金及び負担金	634,679	3.7		
使用料及び手数料	343,628	2.0		
諸収入等	182,407	1.1		
交付金等	650,500	3.8	依存財源	74.3
国庫支出金	1,645,940	9.6		
県支出金	991,948	5.8		
市債	1,949,100	11.4		
地方交付税	7,500,000	43.7		
計	17,138,000	100.0		

▽一般会計歳出予算

性質別	予算額 (千円)	構成比 (%)	経費区分	構成比 (%)
人件費	3,257,460	19.0	義務的経費	53.7
公債費	3,287,667	19.2		
扶助費	2,661,984	15.5		
普通建設事業費	2,156,052	12.6	投資的経費	12.6
物件費	2,451,815	14.3	消費的経費	18.9
補助費等	709,834	4.1		
維持補修費等	83,863	0.5	その他の経費	14.8
操出金	2,507,525	14.6		
その他予備費等	21,800	0.2		
計	17,138,000	100.0	100.0	100.0



▽市債残高の状況

会計別	市債残高		
	平成22年度 決算(千円)	平成23年度 決算見込(千円)	平成24年度 予算(千円)
一般会計	28,070,802	26,835,332	25,918,927
簡易水道特別会計	2,567,807	2,469,510	2,366,385
下水道事業特別会計	9,604,972	9,243,409	8,806,923
大塔診療所特別会計	1,344	1,185	7,223
農業集落排水特別会計	28,348	26,295	24,205
水道事業会計	1,907,389	1,726,001	1,668,371
合計	42,180,662	40,301,732	38,792,034

市債とは、市が大規模な事業を行う際に、国等から借り入れるお金のことです。市では、これらの返済に当たって、国の交付税措置を受けることができる有利な市債の活用を努めています。また、借入金の削減のため、通常の返済に加えて、繰上償還に伴う予算を計上しました。



みんなで作えよう

これからの ごみ処理のありかた

私たちの生活に切っても切れないごみの問題。特に処理施設の運営は、市民の皆さんの生活に影響の大きい、市の施策の中でも最も難しい問題です。

五條市では現在、北山地区や周辺地域の住民の皆さんの協力のもと、「みどり園」を操業してごみ処理を行っています。

どうして広域化？

広域化にいたる経緯と経過

今回、五條市と同時期に施設の操業期間終了を迎える御所市と田原本町と力を合わせて、五條市「単独」から「広域」でごみ処理を行っていくことを協議する環境衛生事務組合に加入することが昨年の10月臨時議会で可決されました。皆さんにその経緯や、広域化のメリットなどをお知らせします。

みどり園建設にあたっての
市民の皆さんとの約束を守ります

「みどり園」は平成6

年に建設されました。その際、五條市と周辺の3つの自治会との間で協定書を取り交わしています。その内容は、「操業年限は基本的に20年間、平成26年まで」となっていますので、現在、残りは2年間しかありません。

この協定書は、「五條

市」が市民の皆さんと交

わした約束です。「操業期間は基本的に20年である」との約束は守らなければなりません。

五條市では、限られた時間と条件の中で、協定書を守り、市民の皆さんの生活に支障がないようにするためにはどのような方法があるのかを考えてきました。

みどり園を使い
続られないの？

延長は新施設への移行期間のみ


問題を先送りにできません

市民との約束である「協定書」には、「施設機能が良好な場合5年延長とする。」と定められています。しかし、延長は次の施設整備に向けて事業が進んでいること、現在の施設機能と、現在の施設機能が良好であること、この二つの条件を満たす場合に限り延長は、新

施設建設への移行期間に限られているのです。この場合、残る2年間で整備に向けた事業を進め、莫大な経費をかけて、新しい施設を市内に建てるのが前提となります。これは、財政的にも、環境面でも市民の負担が大きくなるため困難と判断しました。

ごみ処理の広域化のメリットは？また、デメリットは？

広域化する場合



田原本町
御所市
五條市

- ▽広い範囲をカバーし、対象人数も多いため、国の補助が受けられます。さらに2市1町で建設費を分担すると、**五條市の実質負担は約5億2千万円**です。
- ▽2市1町で分担すれば、維持管理費は**年間2億1千万円程度**です。
- ▽一定のごみ量を安定して連続焼却することで、**よりダイオキシンの発生を抑制**できます。
- ▽分別方法は現在の5品目からさらに細分化される予定です。これにより**効率的な資源のリサイクルが可能**になります。
- ▽広域化することで一定の熱量を確保して効率的な熱エネルギー利用の促進が図れるとともに、**地球温暖化対策**になります。
- ▽処理施設は遠くなります。しかし、**皆さんが不便にならないように、ごみを持ち込める中継所の設置**を計画しています。
- ▽**収集、運搬の経費が増える**ことが考えられます。

建設費用

維持管理費用

ダイオキシン対策


リサイクル効率

焼却エネルギー回収効率

施設へのごみの持ち込み

ごみ運搬にかかる経費等

市単独で新施設を建設する場合



五條市

- ▽みどり園と同等の施設を建設するには約70億円必要です。国の補助を受けても**五條市の実質負担は最低でも約26億円**です。さらに、別途用地購入費の負担が数億円必要になります。
- ▽大規模な修繕がなくても、**維持管理費は年間約5億6千万円**です。(平成22年度から2年間では、維持管理費以外に現状の性能維持のために4億3千万円で炉などの大規模修繕が必要でした。)
- ▽ダイオキシンの発生は**施設ごとに最大抑制**されます。
- ▽新施設では、より効率的なリサイクルを図るため、**現在行っている分別品目の再検討が必要**です。
- ▽市単独のごみ量では、小規模な施設になるため**燃焼効率やエネルギーの回収率は下がります**。
- ▽ご自宅から新施設へごみを持ち込む際の距離は、建設場所により変わります。持ち込みの方法は**現在と変わりません**。
- ▽市内に新施設を建設した場合は、運搬の経費は**現在と大きく変わりません**。

■問合先 みどり園 ☎24・4111

4/6~

交通事故
ゼロをめざして

春の交通安全 県民運動が実施されました

交通安全を呼びかけ、悲惨な交通事故を無くそうと、春の交通安全運動が全国一斉に行われました。これにあわせて、五條市でも6日に吉野川河川敷で開催された「交通安全市民の集い」をかわきりに、マナーアップを呼びかける様々なイベントが開催されました。

初日の市民の集いでは、なかよし保育園の園児が手作りした交通安全こいのぼりが寄贈され、吉野川河川敷に掲げられました。また、10日の「交通事故ゼロを目指す日」には今井3丁目交差点で、太田市長みずからドライバーの皆さんに啓発物品を配布し、「安全運転でお願いします」と声をかけました。13日にはキッズポリスに委嘱された五條幼稚園児が市役所を訪問し、来庁者や職員に交通安全を呼びかけました。



市長も街頭に立って啓発しました



なかよし保育園児が手作りしたこいのぼり



五條幼稚園児のキッズポリス



願いをこめてひなを流す子どもたち

清流に願いをこめて 源龍寺の流しびな

4/1

願いを竹の船に乗せて、清流に流します



南阿太に戦前から伝わる伝統行事、流しびなが行われました。子どもたちが流したひなが、吉野川を下って和歌山県の淡島神社へ流れていくことによって、病が封じられるとされています。このひなは色紙の着物に大豆の頭をつけた男女一対の人形を竹の皮の船に乗せたもので、地域の皆さんが手作りで作ったものです。子どもたちは願いをこめたひなを、そっと川に流していました。

地域に夢と元気をありがとう

智弁学園野球部

春の甲子園で全力プレー

3/26~

奈良県を代表する高校野球の強豪、智弁学園野球部（小坂将商監督、中道勝士キャプテン）は、3月21日から開催された第84回選抜高等学校野球大会に出場しました。

1回戦では山口県代表の早稲高校を試合中盤の猛攻で逆転し5対1として試合を終え、センバツで35年ぶ



大舞台で全力プレーを見せてくれた部員の皆さん

りとなる勝利を挙げました。2回戦では関東第一高校に2対1で惜しくも敗れましたが、全力でプレーする智弁学園野球部員の姿は、多くの市民に夢と元気を与えてくれました。

全国大会の常連校になった智弁学園野球部。今後も活躍が期待されます。

太田市長、益田議長も応援に駆けつけました



得点に大きな歓声があがるスタンド



左から馬頭くん、松田くん、中西さん（五條小）



岡本くん（西吉野小）

地域の誇りの子どもたち

五條市教育委員会 善行表彰

学校や地域でよい行いをした子どもたちをたたえ表彰しようとして、平成23年度五條市教育委員会善行表彰が行われました。

この表彰は、子どもたちの誇りと自信を高め、豊かな心と実践力の育成を目的に行われています。受賞者や内容は次のとおりです。

▽水路で倒れているおばあさんを見つけ、仲間と協力して近くの大人に通報。救急車が来るまで優しく介抱した行い。

馬頭 龍世くん
松田 司くん

中西 菜月さん
（五條小学校）

▽高学年として下級生に優しく声をかけ、スクールバスの乗り降りに荷物を持つてあげるなど手助けをすると共に事故防止に努めた行い。

岡本 雄磨くん
（西吉野小学校）

■問合先 青少年センター
24・3004

「五條市元気なまちづくり交付金」

五條市が元気になる

企画・事業等を支援します

自由な発想と斬新なアイデアで、子どもからお年寄りまで喜んでもらえるような事業を実施する団体に「五條市元気なまちづくり交付金」を交付し、活動を支援します。五條市が元気になる企画・事業等を提案して応募しませんか。

募集期間 5月10日(木)～31日(木)

■対象となる事業

(平成25年3月31日までに実施する事業)

- ①地域を元気にするイベントの開催
- ②人や物の交流の活性化に資するイベントの開催
- ③市または地域のイメージアップに資する施設・設備の整備
- ④その他市長が特に効果があると認めた事業

■交付金の額

▽交付率 対象経費の4分の3以内

▽限度額 30万円以内

(1000円未満は切り捨て)

▽対象事業数 おおむね10事業

■対象となる団体

市内の地域自治組織、コミュニティ、NPO等の団体

■その他

詳細は本庁・支所にある「応募の手引き」等をご覧ください。(五條市ホームページにも掲載しています)

■申込・問合せ

ふるさと創造課企画政策係
本庁(内線208)

「五條市花のまちづくり事業補助金」

美しい景観と市民の癒しの場

を創造する事業を支援します

美しい景観づくりと市民の癒しの場を創造する植栽事業を実施する団体に「五條市花のまちづくり事業補助金」を交付し、活動を支援します。植栽事業を企画して応募してください。

募集期間 5月10日(木)～31日(木)

■対象となる経費

市内の名所、旧跡、市道、公園、道路等に植栽する苗木、花苗、種子、球根および肥料等の購入に要する経費および植樹作業費用

■対象となる団体

市内の地域自治組織、コミュニティ、NPO等の団体

■その他

詳細は本庁・支所にある「応募の手引き」等をご覧ください。(五條市ホームページにも掲載しています)

■申込・問合せ

ふるさと創造課企画政策係
本庁(内線208)

■補助金の額

補助金の額は、計画性等を考慮して、対象となる経費の額を限度とし予算の範囲内で交付します。

被災地域、過疎地域をサポート



五條市では県と共同で、昨年の台風12号で被災した地域や過疎地域などに住む皆さんの生活をサポートし、地域おこしにつながる次のような事業を計画している市内の非営利団体を支援します。

募集期間 5月15日(火)まで

- 対象となる事業
- ▽仮設住宅入居世帯、独居高齢世帯などで、外出が困難な地域住民の購買を支援する事業
- ▽被災地域や過疎地域で生産される物産品の搬出・出荷などを支援し、生産意欲や販売促進を図る事業

※申請者が多数の場合は審査のうえ決定します。

※新規雇用が必要ななど一定の条件があります。

詳しくは問い合わせてください。

■問合せ先

企業観光戦略課

本庁(内線210、215)

4月から、大塔小・中学校の子どもたちは西吉野小学校、中学校で一緒に勉強しています

大塔小・中学校は昨年9月の台風12号で大きな被害を受けました。このため、大塔町宇井の校舎で学習することができなくなり、昨年9月12日から西吉野町宗川野にある旧西吉野小学校の校舎を利用して授業を再開してきました。

しかし、災害等の影響により、大塔小・中学校の児童・生徒数が激減するため、

■問合せ先 学校教育課
本庁(内線819)

隣接する校区である西吉野小学校、西吉野中学校と一緒に教育活動を行うことになりました。
整った教育環境のもと、子どもたちが楽しく充実した学校生活を送れるようご理解とご支援をお願いします。

台風12号災害寄附金を基金に積み立てました

昨年9月に発生した台風12号の災害によって被災した方への義援金や、本市が行う災害復旧等に対する寄附金など、多くの皆さんから温かいご支援とご協力をいただきました。

寄せられた災害寄附金は本年3月に議会の議決を得て、3023万1202円をふるさと五條市応援基金

に積み立てました。今後、災害の復旧・復興等のため、市が行う事業の財源として、有効に活用してまいります。誠にありがとうございます。

■問合せ先

▽ふるさと創造課

本庁(内線206)

▽財政課

本庁(内線212)